

中信越の秋模様、ご紹介から脱線。気分転換。産経新聞、文化欄、  
毎週**月曜日**（約7年間）「**地球のかおり**」をご紹介。

日常、内外の観光客の皆さんとの会話。3秒、30秒、3分の、コミュニケーション  
時に質問、夢挑戦開始の50歳代までは、どんな仕事を？

個展開催や講演、産経新聞にも・・・**信用**やインパクトがあるようで、  
会話が進むことが、多々ある。そんなわけで・・・



**山はみどり 野に花 人にはこころ**

# 地球のかおり

青い闇の中、欧州の霊峰は静かに夜明けを待っていた。スイス側からマッターホルンに登り、標高3300mの地点。やがて、左方向の空が少し明るくなり、ピアノの鍵盤をたたくように、左から右へ順番に鋭角の峰々が赤く染まっていく。と、突然、マッターホルンの頂上が点灯！陽光は頂上からゆっくりと下の方を照らしていった。夢にまで見たご来光。寒さのせいではなくゾクゾクした。

(夢絵作家 久楽迎古)

尖峰のご来光

産経新聞